

子どもの夢を育む家。

# しっかりハイハイできる 広いリビングで健やかに成長

堺市東区 1邸



床暖房対応のむく材のフローリングだから、冬でも気持ちいい！壁も天然素材で子どもの健康に配慮



①対面式キッチンは「子どもの様子が見えるように」という配慮から ②和室は赤ちゃんのおむつ替えやお昼寝に重宝。目が届きやすいようキッチン横に ③ウッドデッキのプランコは長男のお気に入り ④近隣の住戸が並ぶ西側の道路に面して玄関を設置したところ、近所の人たちとコミュニケーションがとりやすくなり、ご近所さんが子育てにも協力してくれるようになった ⑤変形敷地の1邸。ウッドデッキを南につくるため、玄関と駐車スペースは北西に

廊下で2部屋に区切らずリビング+ウッドデッキに家を新築した時はまだ長男がお腹の中だったというーさん。「これから子育てを始めようという時ということもあり、思い描いたのは、健やかにのびのびと子どもが育つ明るい家。だったんです」。そのためにはどんな設計にすればいいのか……。そこで当初、1階は『廊下を挟んで2部屋』という案

が有力だったが、やはりのびのび遊ばせる。ため区切りのない広いリビングを選択した。今は長男も4歳。妹も生まれ、元気なお兄ちゃんに。「赤ちゃんの時に部屋が狭いとすぐつかまり立ちしてしまうのですが、フロアリングのスペースが広いので、ふたりともたっぷりハイハイできました。『十分ハイハイすると成長に良い』と本で読んだので、よかったです(笑)」。長男は立つよ

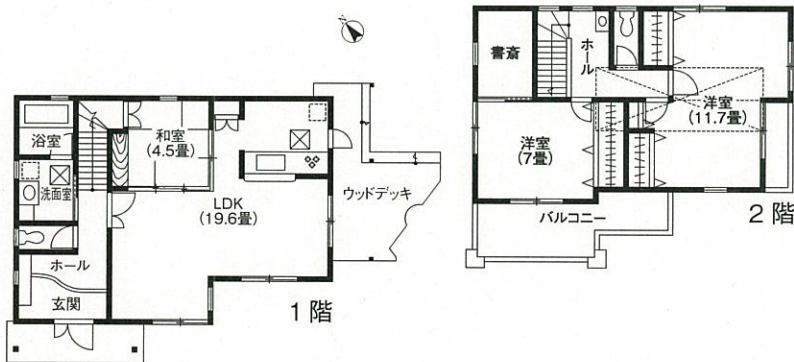
うになってからは「この広いリビングでたっぷりとよちよち歩きの練習をした」という。リビングの南側にはウッドデッキをつけたため、動けるスペースはさらに広くなった。公園に行けない日は、ウッドデッキのプランコで楽しく遊んでいるそう。「リビングからウッドデッキへと一気に駆け回って(笑)。家の中でものびのびと体を動かせることが健康につながっているのかもしれないね」

夢を育む × ひと工夫



親子でバイオリンを楽しむリビング

妻の趣味はバイオリン。市民オーケストラに所属しコンサートミストレスを務めるほどの腕前だ。長男もママの影響でバイオリンを始め、時折親子で一緒に演奏を楽しんでいる。「リビングにピアノを置き、二人でバイオリンを弾けるスペースに。将来、ファミリーコンサートができるかも」



DATA

- 家族構成/夫(35歳)妻(34歳)長男(4歳)長女(1歳)
- 敷地面積/136.80㎡ □延床面積112.74㎡ 1階面積/60.86㎡ 2階面積/51.88㎡
- 本体工事費/1900万円
- 工法・構造/木造軸組工法・2階建て □設計・施工/松家工房